

ARIDA

広報
ありだ

5 May 2016
No. 630



5月1日 市制を施行して
60年目を迎えます

有田市制 60周年



昭和29年9月に、箕島町、保田村、宮原村、糸我村が合併して有田町となりました。そして約2年後の昭和31年5月、市制を施行し、有田市が誕生しました。
それから60年、人生でいえば還暦の年を迎えます。豊かな自然に恵まれたこの地で紡がれてきた人々の営み。有田市に流れた時間を過去から現在までたどりました。

- 昭和45年 有田市民会館竣工
安諦橋歩道橋完成
箕島高校、選抜高校野球大会全国優勝
- 昭和46年 黒潮国体開催（ボクシング・ホッケー種目）
箕島高校、黒潮国体ホッケー優勝
- 昭和52年 箕島高校、選抜高校野球大会全国優勝（2回目）
集団コレラ禍
- 昭和54年 箕島高校、選抜高校野球大会全国優勝（3回目）
箕島高校野球部、史上3校目の春夏連続優勝
第1回紀文まつり
- 昭和58年 有田バイパス供用開始
- 昭和61年 市民憲章・市歌・市の花・市の木を制定
- 昭和62年 新市庁舎完成
- 平成元年 文化福祉センター開設
- 平成5年 市立病院増改築完工
- 平成7年 有料指定ごみ袋によるごみ収集開始
- 平成8年 市民球場完成
- 平成9年 有田東大橋完成
ふるさとの川総合公園完成
- 平成10年 有田中央大橋完成
- 平成14年 完全学校週5日制実施
- 平成15年 宮原跨線橋完成
- 平成20年 有田みかん海道開通
- 平成23年 台風12号襲来
- 平成25年 箕島高校硬式野球部29年ぶり夏の甲子園出場
消防庁舎完成
- 平成27年 紀の国わかやま国体開催（軟式野球種目）
- 平成28年 地域交流センター（仮称）起工
国道42号有田海南間バイパス起工



かつて安諦橋には歩道橋が設置されていました



黒潮国体炬火リレーの様子



コレラ発生時の消毒の様子



箕島高校硬式野球部春夏連覇



箕島高校硬式野球部の凱旋
箕島駅前はお祝いに駆けつけた人たちでいっぱいです



紀文まつり 梵天丸のパレード



完成した消防庁舎



紀の国わかやま国体
軟式野球大会



地域交流センター（仮称）
外観イメージ

60年という年月は、様々な出来事があり、次々に新しいものも生まれてきました。写真をみていると、当時の人々の熱気やにぎわいが伝わってきます。
これからも有田市は未来へ向けて一步一步あゆみを進めていきます。

- 昭和31年 市制施行
- 昭和32年 市立病院再建工事完工
「市立箕島病院」から「市立病院」と改称
- 昭和33年 広報有田発刊
新市庁舎竣工
- 昭和35年 上水道工事完成、給水開始
- 昭和36年 第二室戸台風襲来
- 昭和37年 有田市・初島町合併調印
- 昭和38年 安諦橋竣工
- 昭和40年 有田市消防署開設
- 昭和42年 逢井トンネル竣工
- 昭和43年 紀勢本線、初島・箕島間複線化



市制施行の喜びにわく人の波

昭和31年5月1日（火）、有田市は県下で7番目、全国では501番目の市となりました。その日は、朝から雲ひとつない絶好の五月晴れでした。
まちの人々は、「いよいよ市になるのだ！」という喜びと誇りにわきかえり、まちは祝賀一色でした。



市立病院外観



広報有田第1号



市庁舎の外観
安諦橋の北詰に建っていました



昭和35年の海水浴場の様子
遠くに地ノ島が見えます



第二室戸台風後の辰ヶ浜の様子
台風の巨大さを物語っています

市庁舎関係
連絡先

有田市役所……………	83-1111	有田市図書館……………	82-3220	保田公民館……………	82-3168
有田市消防本部……………	83-0119	初島公民館……………	82-4159	宮原公民館……………	88-5524
有田市立病院……………	82-2151	港町公民館……………	82-5957	糸我公民館……………	88-5500
有田市水道事務所……………	83-2141	箕島公民館……………	82-2276	中央地区公民館……………	82-1093
有田市文化福祉センター……………	82-3221	宮崎公民館……………	83-3955		

お知らせ

新しい自治会長さんが決まりました

問 防災安全課 (内線218)

平成28年度の自治会役員が選出されましたので、お知らせします。(敬称略)

○市連合自治会長 ●地区連合自治会長

箕島	駅前	森本 悦司	港	芦原2	小林 保弘	中央	山 地	森川 晴夫	糸我	宮 城	生馬 俊寿		
	本町	福田 利雄		芦原3	菅田 義一		千田西	上野山桂以		沖	上田 貞人	堀 町	石井 庸夫
	東	古田 靖		西の浜	稲田 文夫		野 井	上野山三雄		真 砂 ●	大浦 稔	堀 町	石井 庸夫
	北	坂本 優孝		新 川	井上恵美子		佐 山	上野山 寛		西 里	山崎 和彦	里中央 ●	橋中 保
	北新町 ●	古川 芳生		港楚都浜 ●	中本 満		高 田	狗巻 吉明		弓 場	萬賀 行雄	奥	総田 裕利
	中	尾島 武夫		辰ヶ浜第1	北山 光昭		辻 堂	中村 豊		北 原	西中 教高	北 原	西中 教高
	南	中川 義朗		辰ヶ浜第2 ○	田中 守		星 尾 ●	小池 重男		南	南村 純一	上	脇村 憲司
	寺 町	山下須美子		辰ヶ浜第3	森下 善雄		山田原	上山 常雄		砂 浜	中井 宏幸	砂 浜	中井 宏幸
	福 島	樋上 敏久		辰ヶ浜第4	岩本 弘道		下中島	宮本 直樹		本 町	中川 且	北	北野 音弘
	赤 岩	池田 保之		辰ヶ浜第5	梅本 正明		新 町	宮本 広昭		北	北野 音弘	新 田	山本 勝弘
港	東	神保 寿文	辰ヶ浜第6	嶋田 淳	須 谷	生駒 正剛	中 野	中村 渡	中 野	中村 渡			
	出崎1	富山 晃行	男 浦	谷口 禮造	東	宮井 美明	脇 本	脇村 重徳	脇 本	脇村 重徳			
	出崎2	喜多 和幸	矢 櫃	古川 浩一	道	赤松 一男	中 野	中村 渡	中 野	中村 渡			
	中1	山田 年宏	逢 井	田中 喜三	畑	久喜 勝博	中 野	中村 渡	中 野	中村 渡			
	中2	石井 勝治	小豆島	尾藤 昭光	滝	瀧川 博治	中 野	中村 渡	中 野	中村 渡			
	新屋敷1	木村 好一	古江見	入澤 忠男	滝川原 ●	國中 秀高	中 野	中村 渡	中 野	中村 渡			
	新屋敷2	戎子 憲作	新 堂	江川 広之	地蔵堂	浦西 康人	中 野	中村 渡	中 野	中村 渡			
	芦原1	志水 央昌	野 ●	児嶋 陽徳	新 田	嶋田 卓幸	中 野	中村 渡	中 野	中村 渡			
					糸我								

お知らせ

第十回特別弔慰金の請求受付

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金(第十回特別弔慰金)の請求受付が始まっています。まだお済みでない方は請求してください。

支給対象者

「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がない場合に、次の順位による先順位の遺族お一人に支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

- ①平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- ②戦没者等の子
- ③戦没者等の(1)父母(2)孫(3)兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより順番が入れ替わります。

④右以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計を有していた方に限ります。

支給内容/額面25万円、5年償還の記名国債

受付場所/福祉課民生係

請求期間/平成30年4月2日(月)まで

申・問 福祉課(内線325)

水道料金の軽減申請

平成28年度分の水道料金軽減について次の事項に該当する場合は、申請書を水道事務所に提出していただくこと、月に700円還付されますので、お申込みください。

対象/前年度市県民税非課税世帯の方

で、身体障害者手帳の1級・2級療育手帳のA1・A2、精神障害者保健福祉手帳1級・2級のいずれかをお持ちの世帯

締切/12月28日(水)

申・問 水道事務所 Tel 83-2141

もしもノート

「もしもノート」とは、住み慣れた地域で安心して生活するために作られたノートです。



医療や介護サービスなど、関係機関での情報共有や、最後まで自分らしく生きるための「生き方」について考えるエンディングノートとしても活用できます。

内容は、高齢介護課や市ホームページにて確認できます。またダウンロードも可能です。

ご興味のある方は、地域包括支援センターへお問合せください。

申・問 高齢介護課(内線239)

保管しておいてください

軽自動車税を納税通知書により納めた際に、領収書とともにお手元に残る「軽自動車税納税証明書(継続検査用)」は車検を受けるときに必要となりますので、車検と一緒に保管しておいてください。(口座振替をご利用の方は、6月中旬に郵送させていただきます。)

問 税務課(内線374)

有田市販路開拓支援事業

補助金交付申請

産品等の販路拡大活動における費用の一部を補助します。

対象者/市内に本社または主たる事業所を有する中小企業者及び個人事業主、又は農業者・漁業者及びそれらで組織される団体

補助対象事業/平成28年度内に完了するもので、①県外及び海外で開催される展示会、見本市、商談会等への出張事業 ②海外及びインバウンド向けを対象とした販路開拓事業

※補助事業者が企画・参画する展示会等や広く一般に公開されていない展示会等又は販売を主目的とする物産展等への出張は対象外

申請期間/8月31日(水)まで

※予算の範囲内となりますので、先着順の受付となります。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。申・問 産業振興課(内線271)

浄化槽設置整備事業

補助金交付申請

市内全域(矢櫃・逢井地区を除く)において、平成29年3月31日までに設置が完了する浄化槽を対象に、補助金交付申請の受付を行います。

平成27年度より、みなし浄化槽(単独浄化槽)からの転換については、撤去費用に対して補助金が加算されません。

補助対象

- ①市税を完納されている方
- ②設置者が居住するための建物
- ③のべ床面積の半分以上が設置者の居住するための建物

補助金額

5人槽・・・332,000円
6・7人槽・・・414,000円
8人槽以上・・・548,000円
※みなし浄化槽の撤去を伴うときは、撤去に要する費用又は90,000円のいずれか低い額を加算。

受付締切/11月30日(水)

申・問 生活環境課(内線229)

NOSA-I和歌山中部より

果樹共済は、掛け金の半分を国が負担し、農家の皆様が自然災害などで受けた損害を補填する公的保険制度です。詳しくは、NOSA-I和歌山中部までお問合せください。

申込締切/6月30日(木)

申・問 中部農林本所 Tel 63-15121

相談

「人権擁護委員の日」

特設人権相談所を開設

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、人権尊重思想の普及・高揚を図ることとしています。

その一環として、次のとおり特設相談所を開設します。

日時/6月1日(水)

午前10時～午後4時

場所/文化福祉センター

私たちのまちにも、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。お気軽に、ご相談ください。

氏名	住所
なか 喜弘	箕島
つづみ としあき	港 町
くさね かつのり	宮崎 町
くさね かつのり	宮崎 町
おのの 常男	糸我町西
大垣 明子	宮原町道
高垣 明子	宮原町道
田中 増穂	初島町里
栗山 仁美	宮崎 町
宮本 直樹	下中島

問 市民課(内線346)

募集

有田市中生海外派遣研修事業

参加者募集

市では、今後のグローバル化に対応できる人間性豊かな青少年を育成



することを目的にオーストラリア・ケアンズへの海外派遣研修を実施します。

期間/8月16日(火)～8月24日(水)

募集人員/10名

対象者/市内在住または市内中学校へ通学している中学2年生

参加費用/参加費自己負担分として1人10万円

※就学援助の認定を受けている場合は免除します。

申込方法/①市内中学校に在学中の生徒は、各学校を通じて申込書等を配布します。各学校へ提出してください。②市外中学校へ通学している生徒は、5月9日(月)から教育委員会(教育総務課)にて申込書等を配布します。また、ホームページからもダウンロードできます。

申込期限/5月19日(木)必着

申・問 教育総務課(内線293)

老人クラブ会員募集

60歳以上の市民の皆さん、文化・スポーツなどで仲間をつくり、活躍できる場所を発見して、ともに健康の増進に努めませんか? お申込みなどの詳細はお問合せください。

有田市老人クラブ連合会事務局
Tel 88-12750

平成28年度
軽自動車税(全期)
納期限は5月31日(火)です。



献血へ行こう!

5月11日(水) オークワ箕島店

午前10時~正午・午後1時~4時30分

保健センター
Tel 82-3223

募 集

潮光園

臨時職員(介護補助員)募集

応募職種: 人員/臨時介護補助員: 3名
勤務地: 特別養護老人ホーム 潮光園

職務内容: 潮光園利用者の介護

雇用期間: 〃9月30日(金)

申込受付/随時 午前9時~午後5時

(土日祝を除く)

試験場所/特別養護老人ホーム 潮光園

試験内容/面接

申込方法や勤務時間・待遇等詳しくはお問合せください。

申・問 特別養護老人ホーム 潮光園
Tel 63-33381

健康づくりの地域サポーターとして活動してみませんか?

健康なまちづくりをめざし、行政と市民をつなぐ健康推進員を募集しています。活動内容は、ご自身が健康であるために、各種健康診を受け、健康づくり活動や健康教室に参加していただきます。そしてご自身が得た知識や経験、健診の大切さをご家族や地域住民に伝えることで、有田市全体の健康意識の向上をめざします。

市では、現在36名の健康推進員が積極的に活動しています。養成講習会



街頭啓発の様子

イベント

第40回有田市民総合スポーツ大会開幕! 問 生涯学習課(内線220)

総合開会式

日時/ 5月8日(日)
午前8時~
場所/ 有田市民体育館

市民のみなさんの体力向上と交流を図ることを目的とし、第40回有田市民総合スポーツ大会を5月から秋にかけて開催します。今回は新たにラグビー競技が加わり、さらに活気あふれるイベントとなっています。

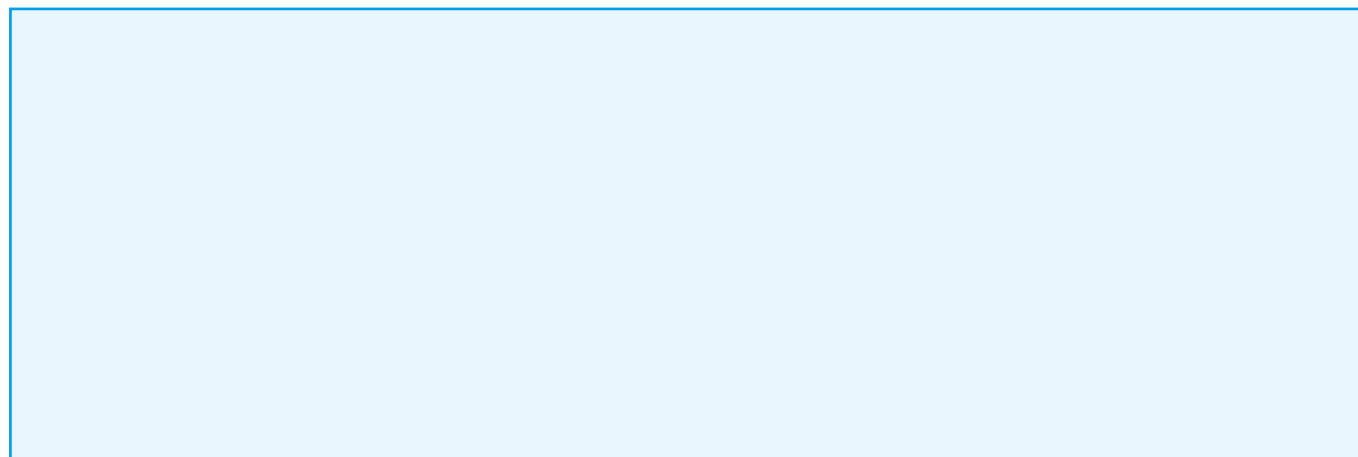
みなさん、日頃の練習の成果を思う存分発揮しましょう!



有田市民総合スポーツ大会競技日程

競 技	日 程	会 場
1 陸上競技	6/5(日)	箕島中学校グラウンド
2 少年野球	8/28(日)・9/3(土)	ふるさとの川総合公園 多目的運動場
3 軟式野球	5/8(日)・5/15(日)	マツゲン有田球場
4 バドミントン	5/29(日)	有田市民体育館
5 卓球	5/8(日)	初島中学校体育館
6 ソフトテニス	中高一般: 5/8(日) Jr: 5/14(土)	初島庭球場
7 テニス	6/5(日)	初島庭球場
8 ソフトバレー	5/15(日)	有田市民体育館
9 バレーボール	6/4(土)・6/5(日)	有田市民体育館
10 ホ ッ ケ ー	6/12(日)	有田市民体育館
11 サ ッ カ ー	5/28(土)	ふるさとの川総合公園 球技場
12 ゲートボール	6/24(金)	滝川原ゲートボール場
13 剣 道	5/8(日)	有田市民体育館
14 柔 道	5/8(日)	箕島中学校武道場
15 空 手 道	5/8(日)	保田小学校体育館
16 少 林 寺 拳 法	6/4(土)	港小学校体育館
17 水 泳	8/28(日)	有田市民水泳場
18 ラ グ ビ ー	11月予定	ふるさとの川総合公園 球技場

広告



啓 発

電気火災にご注意!

近年火災発生件数は年々減少傾向にありますが、最近本市において電気による火災が続発しています。その原因は、設置から30年以上経過した電気配線から出火したものでした。電気配線が古くなると、傷んでいたり劣化して固くなっている場合があります。電気火災が発生しやすくなります。この機会に相当年数経過した建物に設置された配線の点検をお勧めします。



問 消防本部 Tel 83-3120
時間/午前10時~

教 室

育児教室

みんなで楽しく遊んだり、お話を聞いたりしませんか?各公民館の育児サークルの時に、育児教室を開きます。

ペットボトルとプラスチックを混ぜないで

ペットボトルはペットボトルのみを分別して指定日に出していただくようお願いしていますが、未だプラスチックごみと混合したものが多く見られます。ペットボトルは100%リサイクルが可能なものです。他のごみと混合してしまうとリサイクルが難しくなってしまうので、ペットボトルだけを指定袋に入れて出してください。

市では分別されていないごみには「お願いシール」を貼り、ごみ置き場に残す対応をとっています。その中でもペットボトル関連でシールを貼ることが多くなっているのです。正しい分別へのご協力をお願いします。

ペットボトルの出し方

ペットボトルは、キャップ、ラベルをはがして、かるく水ですすいでから、ペットボトルだけを「プラスチック類」のゴミ袋に入れて、ペットボトルの収集日に出してください。



6月1日 経済センサス 活動調査

全国すべての事業所・企業のみなさまが対象です。調査へのご回答をよろしくお願いします。

問 経営企画課(内線322) 経済センサスキャラクター



内容/市消防による救急処置のお話
AEDの使い方・乳幼児の人工呼吸の仕方・応急処置(鼻血・虫刺され・やけどなど)の仕方

問 地域子育て支援センター
Tel 83-1470

- ・5月17日(火) 宮崎公民館
- ・5月23日(月) 箕島公民館
- ・5月24日(火) 保田公民館
- ・5月25日(水) 宮原公民館
- ・5月26日(木) 初島公民館
- ・6月1日(水) 中央地区公民館
- ・6月6日(月) 港町公民館
- ・6月7日(火) 糸我公民館



こんにちは、京都にある龍谷大学の深尾ゼミナールです。春になり学年が変わったということで、このページを担当させてもらう代も変わりました。ゼミではNPOや市民活動について学んでおり、週に一回ラジオの放送もしています。そして、私たちはこれから1年間有田市の皆様と協力してこのページを作り上げていきたいと思います。

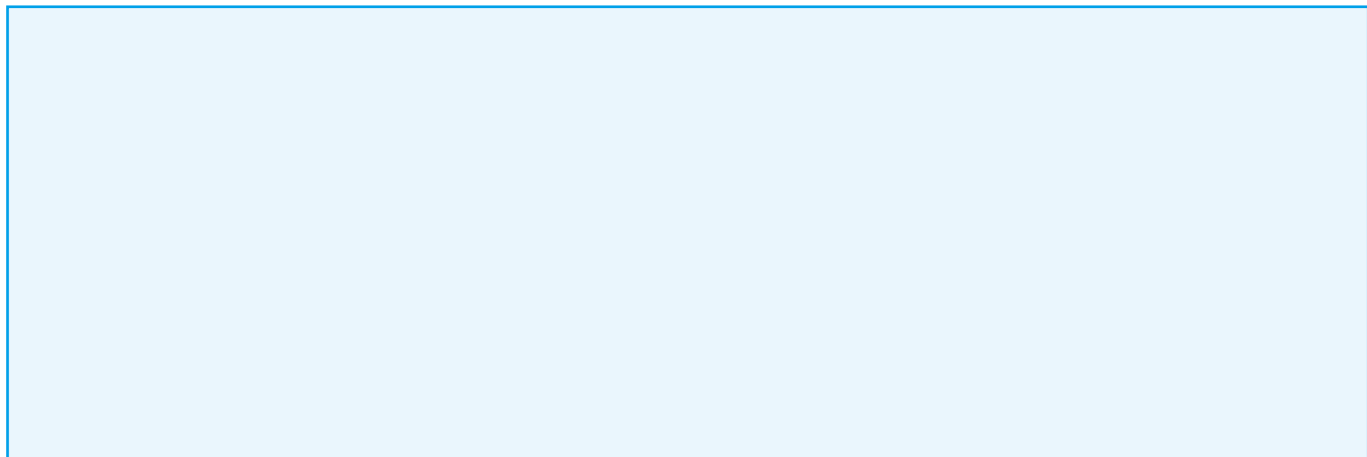
まち・ひと・しごと創生シンポジウムに参加して
代わりして初の活動として3月19日(土)に開催されたシンポジウムに参加させていただきました。文化福祉セン

ターに到着し、中に入るとたくさんの参加者の方々が到着して、思っていたより多くの人が参加していたので、「すごいな!」と思ったのが素直な感想です。シンポジウムは第一部と第二部に分かれており、第一部ではお天気キャスターの正木明さんの講演会。第二部の意見交換会ではテーブルごとに意見交換をするということで、私のいたテーブルでは地域のことについて話し合いました。みなさん口をそろえて言うのは、昔とは変わってしまった自然もなくなり、人とのつながりも少なくなったということでした。ゼミメンバーの一人の実家が奈良県の生駒市にあり、そこでも同じことが言えるなと共感することができました。ただ違うのは有田市は人口が減ってきているのに対して、生駒市は近年増加傾向にあるということです。地域間でのつながりが乏しくなってしまうという共通の悩みがある一方で、人口の増減によるそれぞれの悩みがあるとい



左から
山本龍、日比野雅也、山村薫、牧野辰也

広告



有田上陸!!

「市民にとっては、当たり前」だけれど私たちにとっては「魅力的」なコトやモノをみつけない! そんな思いから始まった龍谷大学生による持ち込み企画。昨年度は『有田市縁側発見新聞』というタイトルのもと、市民の方に取材をし、発信してきました。

そして今年度も引き続き、代替わりをした新しい学生メンバーに有田市のさらなる魅力を発見・発信していきつてもらいたいと思います!

第1回目の今回は、まずは有田市のことを知っていただく為に「有田まち・ひと・しごと創生シンポジウム」に参加してもらいました。そこで感じたことと、これからの抱負について語ってもらいました。



手づくりの飾りつけで会場の雰囲気もほっこり

う話を楽しく真剣に話し合う場でした。まったく違う場所から来た私の地元の話にもしっかりと耳を傾けてくださり、参加してよかったです。

魅力を発見・発信!
有田市は空気がきれいであり、山があり海がある自然豊かな場所だという漠然としたイメージを持っていました。訪れてみると、実際の通りで学校のある京都に比べて空気が澄んでいるような気がしました。これから1年間私たちは何度も有田市を訪れることになりそうです。そしてたくさんの方々と出会う中で、有田市の魅力を私たちに発見していきつて発信していきつていきたいと思います。そしてそれが「訪れたいまち」「住んでみたいまち」有田市につながればいいと思います。

1年間よろしくお願ひします。

お詫びと訂正

広報4月号に掲載しました記事の中に誤りがございましたので、次のとおり訂正します。
 有田市少年少女合唱団「ティンクル」 有田少年少女合唱団「ティンクル」
 謹んでお詫び申し上げます。

Hospital Topics

問 市立病院 Tel82-2151

担当医が変わりました

問 医務課

内科外来
4月より内科常勤医は白井聖一医師・竹本典生医師に加え、浅川俊医師・佐藤匡医師が着任され4名体制となり、より地域に密着した信頼される医療をめざしてまいります。

整形外科

4月より、和歌山県立医科大学から、火曜日が高見正成医師、木曜日は宮本選医師が外来診察を担当しております。

眼科外来

毎週木曜日、眼科で診察・白内障手術を担当されておりました担当医師の異動等に伴い、4月からは、和歌山県立医科大学からの応援医師が交代で担当しております。

産婦人科外来

4月から、産婦人科外来の診察日が火曜日、水曜日と変更になりますので、ご注意ください。

小児救急受入れ開始

小児救急受入れを9月30日(金)までの期間、月々木曜日の午前9時から午後5時の間で対応させていただきます。

問 総合受付

※その他の診療スケジュールにも変更がありますので、詳細は病院ホームページをご覧ください。

図書館だより

★児童書・大型絵本・地域資料など
たくさんの本を購入しました★

国の交付金を活用し、児童書・大型絵本・地域資料など、多くの図書を購入しました。学習や知識の向上、絵本の読み聞かせなどに、ご利用ください。



新着図書



「ははがうまれる」

みやじ なおこ 宮地 尚子/著 福音館書店

結婚後の悩みやとまどいなど、多くの患者さんの相談に応じてきた精神科医の作者が、自身の経験を交えて、子育てのアドバイスを送る。

問 図書館 Tel82-3220

読んでみて★わたしの大好きな本

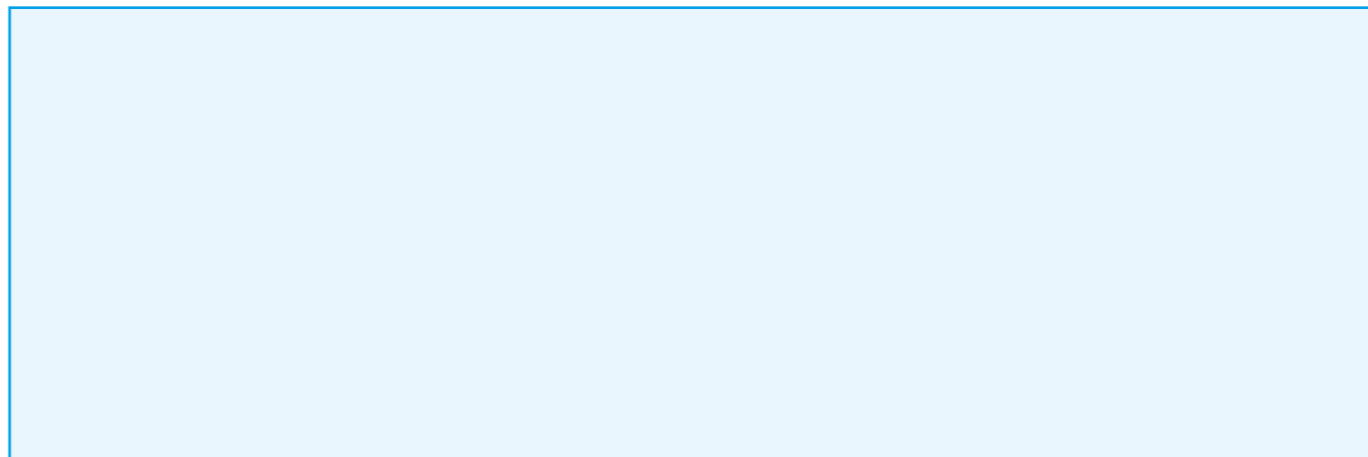
『夏休みの秘密の友だち』
「シノダ!」シリーズ



高垣 詩織ちゃん(糸我小・6年生)

この本は学校で配られる図書だよりで紹介されていて、読んでみようと思いました。内容は、ユイとタクミの姉弟が夏休みにおばあちゃんちに遊びに行き、そこでキツネのお面をかぶった男の子と出会うお話です。私の大好きなシーンは、アイスを食べたことがないキツネのお面の男の子に、ユイがアイスをあげる場面です。男の子は初めてのアイスに感動します。ユイの優しさがすごく感じられたシーンでした。

広告



より良い有田市をめざして ～ 今やるべきこと ～

宮原小学校の校長先生が卒業式の式辞のなかで、ためすえだい為末大元オリンピック選手が以前に当校を訪れた際に、「競技人生の前半、努力は夢を叶える為にあると思ってきたけれど、30歳を過ぎたいつの頃からか、努力する為に夢を見ていると思うようになった。」と話されたことに触れられていました。

夢を持つことが大切であるのは、誰もが理解しているところですが、それ以上に、日々の努力や輝きこそが人生を送るうえで大切にしたいものであるという、この言葉の意義に私も強い共感を抱きました。つまりは、過去も未来も実のところは、現在に繋がっているのではないのでしょうか。

昭和28年7月18日に有田川の大水害が発生し、多くの尊い命が失われました。その翌年の昭和29年9月19日、箕島、保田、宮原、糸我の1町3村は復興の課題を抱え、町村合併を選択し有田町が誕生しま

した。その後、人口が市制施行基準の3万人を超え、昭和31年5月1日に有田市として市制に移行し、昭和37年には初島町と合併し、今日に至っています。

今月、市制施行60年を迎えますが、改めて先人の弛まぬ努力に対して感謝の念を抱き、これからの未来に対する責任を果たしていかなければならない重責を感じています。この先、有田市が世界に誇れるまちとなり、誰しものように実感し、認め合う地域になることを願い、日々の一瞬一瞬を大切にしながら、皆様とともに歩を進めてまいりたいと思います。

有田市長 望月 良男



みんなでわいわい♪

有田市まち・ひと・しごと創生シンポジウム

開催しました

3月19日(土)、約160名の方が文化福祉センターに集まりました。

第1部では、お天気キャスターのまさきあきら正木明さんによる講演会を行いました。そして、わいがや娘の会による大型紙芝居や有田産のマンゴー、ブルーベリーを使ったパンや「有田日和しゅわっ」を使ったジュースでのおもてなしでリラックスしたあと、第2部では、子育て意見交換会を開催。各テーブルで“子どもを地域で育むために私たちができること”をテーマに、意見を交わし、子育てに与える地域の力の重要性を皆さんで共有しました。



①正木明さん②有田日和しゅわっを使ったジュースでおもてなし③みんなで話合い

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を秘書広報課へお寄せください。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インキを使用しています。